

TEAM IMPUL

Race result report



2013年 SUPER GTシリーズ 開幕戦
岡山県 岡山国際サーキット
(2013年4月6日～4月7日)

有限会社ホシノレーシング

2013年 SUPER GT シリーズ開幕戦 岡山県 岡山国際サーキット (4月6日～4月7日)

GT開幕戦、無念の6位スタート!!

カルソニック TEAM IMPUL No.12
ドライバー: 松田次生/J.P.オリベイラ

2013年、4月6日～4月7日 岡山県 岡山国際サーキットで行われました全日本スーパーGT選手権開幕戦の結果をご報告させていただきます。

本年もカルソニックカンセイ様をはじめ、多くの企業の皆様からサポートをいただき、公式シリーズ8戦、韓国エキジビション、JAFグランプリの計10戦を戦ってまいります。皆様のご支援に対し心より御礼申し上げますとともに、今シーズンも相変わりませずご声援賜りますようお願い申し上げます。



4月5日(土)は日本各地を襲った大型低気圧の影響でスケジュールが大幅に崩れました。大雨と強風のなか、チームはロングランの確認が出来ていない不安要素がありましたが、ウェットコンディションでのQ1を、松田次生でトライ。出走前予想のとおりにミシュラン、ダンロップ、ヨコハマタイヤ勢が上位を占める苦しい展開でしたが、7位でQ2進出を決めました。

そしてJ.P. オリベイラによるQ2でのウェット走行に期待が寄せられましたが、風雨が一段と強まり、Q2は中止。Q1での結果がそのまま予選順位として採用される事となり、予選7位のポジションで決勝を迎える事になりました。

4月6日（日）雨は上がりドライコンディション、しかし気温は低く10度。この条件の中でも多数のファンが押し寄せてくれました。

スタートは松田から、確実な走りで序盤から5位にあがり、No.23、No.17、No.100、No.18、No.12のトップグループを堅持したままJ.P. に交代。ピット作業も良く、No.100、小暮の前でコースイン！ しかしJ.P. は気負いからか、交換したタイヤがまだ暖まっていない状態での走行で痛恨のコースアウト、大幅な遅れをとってしまい7位に後退しましたが、終盤、前車を攻略し6位にてゴールしました。



レースは序盤からシミュレーション通りにすすみ、表彰台をゲットできる筋書きが成立しそうな展開でしたが、ドライバー交替&タイヤ交換の際、チームは J.P. にミディアムコンパウンドのタイヤを選択、しかしスタート時よりどんどん下がった気温の中でタイヤが暖まらず、グリップ不足に悩まされ苦戦を強いられる事になり、J.P. は本来の走りを発揮する事ができませんでした。チームのタイヤ選択、J.P. のコースアウトなど不利な要因が重なりましたが、先ずは及第点で今シーズンのスタートを切る事が出来ました。次戦へ向けしっかりとした目標をたて、対策を実施し、臨みたいと思います。

皆様、応援ありがとうございました。今後ともよろしくお願い申し上げます。



ゼネラルマネージャー 金子 豊

●星野 一義 (監督)

うーん残念ですね、良い展開で進んでいたが…。
路面状況とスピードを判断して走るのがプロ。
タイヤは、ウェットではこのままだとマズイ。ドライは戦えるが…
マシンの劣っているところがあるのを対策して行きたい。
ちょっと消化不良なレースだったかな。

●松田次生 (ドライバー)

もう少し行けたかと思うと悔しいですね、
雨の予選は苦しかったです。
ただ、結果的には10位から6位に、前年よりポジションアップしているし、
チーム内の雰囲気も良いですよ。

●J.P.オリベ이라 (ドライバー)

良いシナリオだったのに僕がスピンしてしまいゴメンなさい。
グリップ不足で苦しかった。
次のレースで挽回します。

●島田次郎 (エンジニア)

シミュレーションはまあまあでしたが…。
気象変化を読めず、J.P.のタイヤ選択をやや外してしまいました。
マシンはまだ負けているところがありますね、
全員で対策します。

●天本秀史 (チーフメカニック)

今回のレースウィークではメカニカルトラブルが出ず、まずはホッとしています。
ピットワークも成功の部類だったでしょうね。
次戦もエンジニアとマシンを仕上げ、上位を狙います。

以上、監督：星野一義、ドライバー：松田次生、ドライバー：J.P.オリベ이라、
エンジニア：島田次郎、チーフメカニック：天本秀史のコメントを含めたレース結果報告です。
ご一読頂きました上で、今後ともよろしくお願い申し上げます。

有限会社 ホシノレーシング
代表取締役社長 金子 豊

GT500 RESULT: 公式予選結果(総合結果) 2013年4月6日(土) 岡山国際サーキット 雨/ウェット(天候/コース)

Qualifying							2013.4.6
Pos.	No.	Machine	Drivers	Q2 (中止)	Q1	Tyre	WH
1	23	MOTUL AUTECH GT-R	柳田 真孝 Ronnie Quintarelli		1'35.373	MI	
2	32	EPSON HSV-010	道上 龍 中山 友貴		1'35.997	DL	
3	24	D'station ADVAN GT-R	安田 裕信 Michael Krumm		1'36.490	YH	
4	19	WedsSport ADVAN SC430	荒 聖治 Andre Couto		1'36.600	YH	
5	17	KEIHIN HSV-010	塚越 広大 金石 年弘		1'36.640	BS	
6	100	RAYBRIG HSV-010	伊沢 拓也 小暮 卓史		1'36.784	BS	
7	12	カルソニック IMPUL GT-R	松田 次生 Joao Paulo de Oliveira		1'37.109	BS	
8	8	ARTA HSV-010	Ralph Firman 松浦 孝亮		1'37.203	BS	
9	18	ウイダー モデューロ HSV-010	山本 尚貴 Frederic Makowiecki		1'37.211	MI	
10	37	KeePer TOM'S SC430	伊藤 大輔 Audres Caldarelli		1'37.422	BS	
11	6	ENEOS SUSITINA SC430	大嶋 和也 国本 雄貴		1'38.039	BS	
10	37	KeePer TOM'S SC430	伊藤 大輔 Audres Caldarelli		1'37.422	BS	
11	6	ENEOS SUSITINA SC430	大嶋 和也 国本 雄貴		1'38.039	BS	
12	38	ZENT CERUMO SC430	立川 祐路 平手 晃平		1'38.076	BS	
13	36	PETRONAS TOM'S SC430	中嶋 一貴 James Rossiter		1'39.453	BS	
-	1	REITO MOLA GT-R	本山 哲 関口 雄飛		No time	MI	
-	39	DENSO KOBELCO SC430	脇坂 寿一 石浦 宏明		No time	BS	

GT500 RESULT: 決勝結果

2013年4月7日(日) 岡山国際サーキット 晴/ドライ(天候/コース)

Race (82Laps)						2013.4.7
Pos.	No.	Machine	Drivers	Time/Diff.	Tyre	WH
1	100	RAYBRIG HSV-010	伊沢 拓也 小暮 卓史	1:58'48.911	BS	
2	17	KEIHIN HSV-010	塚越 広大 金石 年弘	0.555	BS	
3	23	MOTUL AUTECH GT-R	柳田 真孝 Ronnie Quintarelli	4.903	MI	
4	38	ZENT CERUMO SC430	立川 祐路 平手 晃平	11.534	BS	
5	18	ウイダー モデューロ HSV-010	山本 尚貴 Frederic Makowiecki	12.612	MI	
6	12	カルソニック IMPUL GT-R	松田 次生 Joao Paulo de Oliveira	50.496	BS	
7	6	ENEOS SUSITINA SC430	大嶋 和也 国本 雄貴	54.294	BS	
8	39	DENSO KOBELCO SC430	脇坂 寿一 石浦 宏明	1'11.663	BS	
9	8	ARTA HSV-010	Ralph Firman 松浦 孝亮	1'29.527	BS	
10	1	REITO MOLA GT-R	本山 哲 関口 雄飛	1'30.704	MI	
11	32	EPSON HSV-010	道上 龍 中山 友貴	1'32.049	DL	
12	36	PETRONAS TOM'S SC430	中嶋 一貴 James Rossiter	1Lap	BS	
13	24	D'station ADVAN GT-R	安田 裕信 Michael Krumm	1Lap	YH	
14	19	WedsSport ADVAN SC430	荒 聖治 Andre Couto	1Lap	YH	
15	37	KeePer TOM'S SC430	伊藤 大輔 Audres Caldarelli	2Laps	BS	

GT500 DRIVER/TEAM RANKING

Driver ranking				Team ranking			
Pos.	No.	Driver	Points	Pos.	No.	Team	Points
1	100	伊沢 拓也 小暮 卓史	20	1	100	TEAM KUNIMITSU	23
2	17	塚越 広大 金石 年弘	15	2	17	KEIHIN REAL RACING	18
3	23	柳田 真孝 Ronnie Quintarelli	11	3	23	NISMO	14
4	38	立川 祐路 平手 晃平	8	4	38	LEXUS TEAM ZENT CERMO	11
5	18	山本 尚貴 Frederic Makowiecki	6	5	18	ウィダー モデューロ 童夢 レーシング	9
6	12	松田 次生 Joao Paulo de Oliveira	5	6	12	TEAM IMPUL	8
7	6	大嶋 和也 国本 雄貴	4	7	6	ウィダーホンダ レーシング	7
8	39	脇坂 寿一 石浦 宏明	3	8	39	LEXUS TEAM LeMans ENEOS	6
9	8	Ralph Firman 松浦 孝亮	2	9	8	AUTOBACS RACING TEAM AGURI	5
10	1	本山 哲 関口 雄飛	1	10	1	MOLA	4
11				11	32	NAKAJIMA RACING	3
12				12	36	LEXUS TEAM PETRONAS TOM'S	2
13				13	24	KONDOH RACING	2
14				14	19	LEXUS TEAM WedsSport BANDO	2
15				15	37	LEXUS TEAM KeePer TOM'S	1